



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月11日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
コード番号 6674 URL <http://www.gs-yuasa.com/jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 依田 誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート室長 (氏名) 中川 敏幸

TEL 075-312-1211

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	128,022	17.1	6,114	—	5,829	—	2,613	—
22年3月期第2四半期	109,360	△24.3	△87	—	47	△99.3	△1,672	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	6.34	—
22年3月期第2四半期	△4.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	233,333	111,964	42.5	239.99
22年3月期	236,804	111,860	42.9	246.20

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 99,083百万円 22年3月期 101,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	13.3	15,000	30.2	14,000	37.6	8,000	23.3	19.38

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	413,574,714株	22年3月期	413,574,714株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	708,366株	22年3月期	697,052株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	411,954,103株	22年3月期2Q	382,442,327株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 四半期損益の推移	11
(2) 平成23年3月期 第2四半期連結決算の概要	12

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・平成22年11月25日（木）…………… 機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした海外経済の回復に伴う輸出の増加や政府の景気対策により、緩やかな回復傾向を示しているものの、円高進行に歯止めがかからず、また株安傾向もあり、全体の景況感は依然厳しく先行き不透明な状況のまま推移しました。このような状況の下、当社グループは第二次中期経営計画をスタートさせ、海外事業の拡大及び国内既存事業の収益力強化に努めるとともに、リチウムイオン電池事業の基盤構築に向けた取り組みを行いました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、アジアを中心とした海外で好調に推移したことに加え、国内においても新車用自動車電池及びフォークリフト用電池の需要が回復し、1,280億22百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて186億62百万円の増加(17.1%)となりました。

当第2四半期連結累計期間の利益は、国内の新車用自動車電池及びフォークリフト用電池の需要回復に伴う利益増加と、アジア、欧米、オセアニア等海外における利益増加により、営業利益は61億14百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて62億1百万円の利益増加(前年同期は87百万円の損失)となりました。経常利益は、為替レートの変動により為替差損が発生しましたが、海外の関連会社の収益改善に伴った持分法投資利益の増加等があり、58億29百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて57億82百万円の利益増加(前年同期は47百万円の利益)となりました。四半期純利益は、資産除去債務会計の適用や持分法適用関連会社の整理に伴う特別損失の計上及び税金費用を加味した結果、26億13百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて42億85百万円の利益増加(前年同期は16億72百万円の損失)となりました。セグメント別の状況は以下のとおりであります。

(国内自動車電池)

売上高は、エコカー補助金終了前の駆け込み需要に加え、記録的な猛暑などが追い風となり堅調に推移したことにより、284億90百万円となりました。営業損益は、売上高の増加及び経費削減により、19億17百万円の営業利益となりました。

(国内産業電池及び電源装置)

売上高は、フォークリフト用電池が需要の回復に伴い販売数量が増加し、加えて太陽光発電設備の需要拡大もあり、296億77百万円となりました。営業損益は、主として売上高の増加により20億27百万円の営業利益となりました。

(海外)

売上高は、中国、東南アジアを中心とした自動車電池の販売数量の増加及び鉛相場の上昇による販売価格転嫁により605億67百万円となりました。営業損益は、主として売上高の増加により44億44百万円の営業利益となりました。

(その他)

車載用リチウムイオン電池事業及び照明事業等の売上高は、車載用リチウムイオン電池の販売数量の増加や道路照明分野を中心とする官需が堅調に推移したこと等により92億87百万円となりました。営業損益は車載用リチウムイオン電池の生産能力拡大に向けての設備投資による減価償却費の増加や研究開発費の発生及び消去又は全社費用もあり、22億74百万円の営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、需要期を控えたたな卸資産の増加や、主に車載用リチウムイオン電池事業への投資により有形固定資産の増加がありましたが、売上債権が減少したため、2,333億33百万円と前連結会計年度末に比べて34億70百万円減少しました。

負債は、少数株主からの設備貸与によるリース債務の増加がありましたが、仕入債務の減少及び海外子会社において借入金の圧縮を進めたことにより、1,213億69百万円と前連結会計年度末に比べて35億74百万円減少しました。

純資産は、配当金の支払による減少はありましたが、第2四半期純利益や、車載用リチウムイオン電池関連の設備投資のために連結子会社において増資を行ったことによる少数株主持分の増加及び為替換算調整勘定の変動により、1,119億64百万円と前連結会計年度末に比べて1億3百万円増加しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は242億75百万円と前連結会計年度末に比べて4億47百万円の減少(△1.8%)となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加及び売上債権の回収が進んだことにより、99億46百万円のプラス(前年同期は79億99百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として車載用リチウムイオン電池関連の有形固定資産を取得したことによる支出により、125億90百万円のマイナス(前年同期は49億66百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、海外子会社において借入金の圧縮を進めた一方で、一部の製造設備について賃借化を行ったことと連結子会社で増資を行ったことによる少数株主からの払込収入があり、26億33百万円のプラス(前年同期は13億77百万円のプラス)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月12日に公表しました通期の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

・資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益が13百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が316百万円減少しております。

・「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これに伴う当第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

・企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

(追加情報)

・退職給付制度の改定

平成22年9月1日付で当社の連結子会社である㈱G S ユアサは、従来採用していた複数の退職給付制度を新たな企業年金制度及び退職一時金制度に移行するとともに、退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度に移行しております。

この移行に伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理(企業会計基準適用指針第1号)」を適用し、退職給付制度改定益302百万円を特別利益として計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成22年3月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,391	14,542
受取手形及び売掛金	50,897	54,483
有価証券	13,907	10,205
商品及び製品	22,568	21,529
仕掛品	8,375	7,602
原材料及び貯蔵品	6,976	6,598
その他	10,740	14,298
貸倒引当金	△530	△348
流動資産合計	123,326	128,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,031	30,072
機械装置及び運搬具（純額）	20,208	18,603
土地	15,941	15,462
リース資産（純額）	4,193	61
建設仮勘定	2,086	6,386
その他（純額）	1,710	1,601
有形固定資産合計	75,171	72,187
無形固定資産		
リース資産	569	181
その他	1,212	1,335
無形固定資産合計	1,782	1,517
投資その他の資産		
投資有価証券	23,700	25,251
その他	11,156	10,934
貸倒引当金	△1,929	△2,159
投資その他の資産合計	32,927	34,026
固定資産合計	109,881	107,731
繰延資産	125	162
資産合計	233,333	236,804

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成22年3月31日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,818	23,596
短期借入金	20,333	22,616
未払金	10,662	12,815
未払法人税等	1,559	2,139
設備関係支払手形	2,996	5,208
その他	10,239	9,663
流動負債合計	68,610	76,039
固定負債		
長期借入金	31,998	32,688
リース債務	4,254	195
退職給付引当金	6,458	6,747
役員退職慰労引当金	378	408
関連会社整理損失引当金	1,650	—
その他	8,019	8,864
固定負債合計	52,759	48,904
負債合計	121,369	124,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	54,880	54,880
利益剰余金	14,777	14,634
自己株式	△293	△286
株主資本合計	102,385	102,249
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,754	4,830
繰延ヘッジ損益	—	5
土地再評価差額金	1,228	1,235
為替換算調整勘定	△8,285	△6,671
評価・換算差額等合計	△3,302	△600
少数株主持分	12,880	10,211
純資産合計	111,964	111,860
負債純資産合計	233,333	236,804

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日
売上高	109,360	128,022
売上原価	85,953	98,124
売上総利益	23,407	29,898
販売費及び一般管理費	23,494	23,784
営業利益又は営業損失(△)	△87	6,114
営業外収益		
受取利息	56	33
受取配当金	136	170
持分法による投資利益	896	1,378
不要原材料処分利益	38	—
その他	518	521
営業外収益合計	1,645	2,104
営業外費用		
支払利息	954	746
為替差損	110	1,205
その他	446	437
営業外費用合計	1,511	2,389
経常利益	47	5,829
特別利益		
固定資産売却益	10	29
投資有価証券売却益	7	—
貸倒引当金戻入額	47	233
退職給付制度改定益	—	302
その他	46	61
特別利益合計	111	626
特別損失		
固定資産除却損	142	95
固定資産売却損	36	33
投資有価証券評価損	1	8
関連会社整理損	—	3,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	302
その他	185	66
特別損失合計	366	3,505
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△207	2,951
法人税等	863	526
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,424
少数株主利益又は少数株主損失(△)	600	△188
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,672	2,613

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△207	2,951
減価償却費	4,549	4,806
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,154	26
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	55	△256
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△124	△29
受取利息及び受取配当金	△192	△204
支払利息	954	746
為替差損益 (△は益)	△96	34
固定資産売却損益 (△は益)	26	4
固定資産除却損	142	95
持分法による投資損益 (△は益)	△896	△1,378
関連会社の整理に伴う債権の減少及び引当金の増加	—	3,000
売上債権の増減額 (△は増加)	8,505	3,648
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,546	△3,430
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,845	△465
その他	△3,397	2,001
小計	10,170	11,557
利息及び配当金の受取額	667	860
利息の支払額	△1,004	△745
法人税等の支払額	△1,833	△1,726
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,999	9,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,705	△12,144
有形固定資産の売却による収入	200	88
投資有価証券の取得による支出	△17	△5
投資有価証券の売却による収入	14	0
子会社株式の取得による支出	—	△10
貸付けによる支出	△40	△5
貸付金の回収による収入	11	24
その他	△429	△539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,966	△12,590

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマースナル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△31,117	△1,591
長期借入れによる収入	574	298
長期借入金の返済による支出	△1,946	△595
新規取得設備の賃借化による少数株主からの収入	—	4,280
株式の発行による収入	32,845	—
自己株式の取得による支出	△33	△6
配当金の支払額	△2,203	△2,478
少数株主への配当金の支払額	△16	△124
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	2,940	—
連結子会社増資に伴う少数株主からの払込による収入	490	3,185
その他	△153	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,377	2,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	772	△437
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,183	△447
現金及び現金同等物の期首残高	14,005	24,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,188	24,275

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	電池及び電源				照明 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連結 (百万円)
	国内		海外 (百万円)	小計 (百万円)					
	自動車 電池 (百万円)	産業電池 及び 電源装置 (百万円)							
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	25,896	22,632	49,223	97,752	2,673	8,934	109,360	—	109,360
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	292	52	—	344	29	1,633	2,006	(2,006)	—
計	26,189	22,684	49,223	98,096	2,702	10,567	111,367	(2,006)	109,360
営業利益又は営業損失(△)	△453	△420	3,074	2,199	△797	△617	783	(870)	△87

(注) 1. 事業区分は、当社グループの各社別を基礎として、現に会社が採用する売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 電池及び電源：鉛蓄電池、電源装置及び自動車関連機器等
- (2) 照明：施設照明及び紫外線照射装置
- (3) その他：その他電池、「電池及び電源」を除く電気機器、環境関連機器及び電池製造設備等

b. 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	欧米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	66,349	21,324	14,812	6,873	109,360	—	109,360
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,950	5,752	6	—	12,710	(12,710)	—
計	73,300	27,077	14,819	6,873	122,071	(12,710)	109,360
営業利益又は営業損失(△)	△2,034	1,807	736	323	833	(920)	△87

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア ----- 中国、台湾、インドネシア、ベトナム 他
- (2) 欧米 ----- 米国、イギリス、ドイツ 他
- (3) その他の地域 ----- オーストラリア、ニュージーランド

c. 海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	アジア	欧米	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	22,726	19,321	7,998	50,046
連結売上高（百万円）				109,360
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	20.8	17.7	7.3	45.8

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア ----- 中国、台湾、インドネシア、ベトナム 他

(2) 欧米 ----- 米国、イギリス、ドイツ 他

(3) その他の地域 ----- オーストラリア、ニュージーランド 他

3. 海外売上高は、連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績の評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主要な連結子会社で、国内においては製品別に事業を統括する事業部と、海外の事業を統括する事業部を置いて、それぞれの事業部のもと事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部を基礎としたセグメントから構成されており、「国内自動車電池」、「国内産業電池及び電源装置」、「海外」の3つを報告セグメントとしております。

「国内自動車電池」は車載用鉛蓄電池の製造・販売、「国内産業電池及び電源装置」は産業電池・電源システムの製造・販売、「海外」は海外における蓄電池の製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業電池 及び電源装置	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,871	28,673	59,714	116,258	11,763	128,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	619	1,004	853	2,476	△2,476	—
計	28,490	29,677	60,567	118,735	9,287	128,022
セグメント利益	1,917	2,027	4,444	8,388	△2,274	6,114

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。

報告セグメントに含まれない事業セグメントは、リチウムイオン電池事業及び照明事業等を含んでおります。

セグメント利益の調整額は△1,275百万円であり、セグメント間取引消去△766百万円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△508百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

平成23年3月期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H22/4-6)	②第2四半期 (H22/7-9)	③第3四半期 (H22/10-12)	④第4四半期 (H23/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	59,229	68,793	—	—	128,022	—	—
営業利益	2,241	3,872	—	—	6,114	—	—
経常利益	2,079	3,750	—	—	5,829	—	—
四半期(当期)純利益	815	1,798	—	—	2,613	—	—

平成22年3月期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H21/4-6)	②第2四半期 (H21/7-9)	③第3四半期 (H21/10-12)	④第4四半期 (H22/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	48,917	60,442	63,595	74,269	109,360	172,955	247,224
営業利益	△ 2,243	2,156	4,235	7,373	△ 87	4,148	11,521
経常利益	△ 2,293	2,340	4,032	6,092	47	4,079	10,171
四半期(当期)純利益	△ 2,412	740	2,096	6,064	△ 1,672	423	6,487

平成21年3月期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H20/4-6)	②第2四半期 (H20/7-9)	③第3四半期 (H20/10-12)	④第4四半期 (H21/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	69,582	74,857	72,410	66,570	144,439	216,850	283,421
営業利益	2,301	4,228	3,526	4,219	6,530	10,057	14,276
経常利益	3,149	3,660	1,476	2,692	6,810	8,286	10,979
四半期(当期)純利益	1,161	1,352	165	1,549	2,513	2,679	4,228

平成20年3月期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H19/4-6)	②第2四半期 (H19/7-9)	③第3四半期 (H19/10-12)	④第4四半期 (H20/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	60,008	73,989	83,564	86,165	133,997	217,562	303,727
営業利益	△ 1,472	562	4,570	8,231	△ 910	3,659	11,891
経常利益	△ 1,802	46	4,190	7,019	△ 1,756	2,433	9,453
四半期(当期)純利益	△ 1,741	△ 98	3,188	111	△ 1,840	1,348	1,459

(2) 平成23年3月期 第2四半期連結決算の概要

		第2四半期連結累計期間			増 減 ② - ①	通 期		
		平成20年 9月期	平成21年 9月期 ①	平成22年 9月期 ②		平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期 (予想)
売上高	百万円	144,439	109,360	128,022	18,662	283,421	247,224	280,000
国内自動車電池	百万円	33,813	25,896	27,871	1,974	67,190	56,713	60,000
国内産業電池及び電源装置	百万円	29,742	22,632	28,673	6,041	65,559	59,031	70,000
海外	百万円	67,855	49,223	59,714	10,490	126,189	104,706	117,000
照明	百万円	4,515	2,673	—	—	8,941	7,037	—
その他	百万円	8,512	8,934	11,763	155	15,540	19,736	33,000
営業利益	百万円	6,530	△ 87	6,114	6,201	14,276	11,521	15,000
国内自動車電池	百万円	737	△ 453	1,917	2,370	1,563	1,753	3,500
国内産業電池及び電源装置	百万円	2,998	△ 420	2,027	2,448	9,862	6,889	9,000
海外	百万円	3,274	3,074	4,444	1,369	5,112	6,904	8,000
照明	百万円	100	△ 797	—	—	24	△ 1,001	—
その他	百万円	331	△ 617	△ 2,274	12	△ 615	△ 1,295	△ 5,500
消去又は全社	百万円	△ 912	△ 870	—	—	△ 1,671	△ 1,730	—
経常利益	百万円	6,810	47	5,829	5,782	10,979	10,171	14,000
四半期(当期)純利益	百万円	2,513	△ 1,672	2,613	4,285	4,228	6,487	8,000
1株当たり四半期(当期)純利益	円	6.85	△ 4.37	6.34	10.71	11.52	16.32	19.38
設備投資	百万円	4,739	6,461	8,341	1,879	10,775	16,911	16,000
減価償却費	百万円	4,246	4,321	4,527	205	8,869	8,863	12,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	1,134	7,999	9,946	1,946	25,328	22,827	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 3,493	△ 4,966	△ 12,590	△ 7,623	△ 6,529	△ 13,066	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	6,020	1,377	2,633	1,256	△ 11,245	284	—
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	百万円	12,776	19,188	24,275	5,086	14,005	24,722	—
総資産	百万円	256,665	217,103	233,333	16,230	213,585	236,804	—
純資産	百万円	76,671	103,754	111,964	8,209	66,049	111,860	—
借入金総額	百万円	112,573	57,903	52,332	△ 5,571	87,785	55,304	—
自己資本比率	%	27.0	43.3	42.5	△ 0.8	28.4	42.9	—
1株当たり純資産	円	189.06	227.51	239.99	12.48	165.46	246.20	—
グループ期末従業員数	人	12,487	11,899	12,416	517	11,795	12,235	—
連結子会社数	社	71	68	64	△ 4	71	67	—
国内	社	36	33	31	△ 2	35	33	—
海外	社	35	35	33	△ 2	36	34	—

(注) 平成22年9月期の実績及び平成23年3月期の予想におけるセグメント情報については、マネジメントアプローチによる開示方法に変更しているため、従来開示していた「照明」及び「消去又は全社」については、「その他」に含めております。